

科目名	家族看護論 (Family Nursing)			科目コード	232
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	1 年次後期	関連DP	看①②
担当教員	中平 洋子				
授業概要	看護における家族の概念、家族の病気体験について学ぶ。 家族を理解する諸理論、家族アセスメントの視点を学ぶ。 家族支援の考え方を学ぶ。				
授業目標	1 家族を単位として援助することの意義を説明できる。 2 家族員が病気になることによる家族への影響について説明できる。 3 理論を活用しながら家族像を描くことができる。 4 家族との援助関係の形成や支援について考えることができる。				

授業計画

回	項目	内容
1	家族看護の対象	家族の定義、家族の構造と機能 家族全体を捉える意味
2	家族の病気体験の理解	家族員が病気になることによる家族の体験 家族病因モデル、家族負担モデル、家族サポートモデル、家族成長モデル
3～4	家族のアセスメント	家族アセスメントの視点
5～6	家族看護に活用できる理論と家族支援 (1)	家族発達理論、家族システム理論、家族ストレス対処理論 家族像の構築 家族への支援
7～8	家族看護に活用できる理論と家族支援 (2)	
成績評価方法		筆記試験 80%、グループワークへの参加・貢献 (10%:相互評価)、事前課題 (10%)
教科書		鈴木和子・渡辺裕子「家族看護学－理論と実践」(日本看護協会出版会)
参考図書等		荒賀直子・後閑容子「公衆衛生看護学.jp 第4版 データ更新版」(インターメディカル) 野嶋佐由美監修「家族エンパワメントをもたらす看護実践」(へるす出版)
授業時間外の学習について		事前課題が数回あります
関連科目		各看護学領域対象論・方法論
備考		